

質問に対する回答（クラウド型管路情報システム構築及び運用保守業務委託）

No	質問受付日	質 問				回 答	回答日
		資料	頁	項番	意見等		
1	2025/7/7	入札説明会資料	P22	3-2	提案書は30ページ以内とあるが、表紙や様式は含むか。	表紙、添付様式、サマリ、稼働実績を記載するページは、提案書の30ページには含めない。提案書作成要領2(3)イ参照。	2025/7/7
2	〃	入札説明会資料	P26	4-2	プレゼンテーションでは機能の確認を行うという理解でよろしいか。	プレゼンテーションでは、提案書に記載された機能の確認を行う。別記「総合評価落札方式に関する事項」別紙2、別紙4参照。	〃
3	〃	入札説明会資料	P22	3-2	提案書に稼働実績は含まないとのことだが、根拠となる契約書等は別で綴じる形で良いか。	契約書等はページ数に含めず、別で綴じる形で問題ない。	〃
4	〃	入札説明会資料	P25	14-1	プレゼンテーション質疑応答後に補助評価委員によるシステム操作10分程度を予定とあるが、プレゼンテーション後、提案者のパソコンでシステムを操作いただき説明するという理解で良いか。	補助評価委員がシステムを実際に操作し確認するもの。	〃
5	〃	入札説明会資料	P27	15	(3)企業の技術力に関する実績で、同種業務とは、「水道、工業用水道若しくは下水道事業の管路に関わる地理情報システム（GIS）を納入した実績」とあるが、別記には、「水道、工業用水道若しくは下水道事業の管路に関わるクラウドシステムを活用した地理情報システム（GIS）を完了・引渡した業務」とある。	企業の技術力及び配置予定技術者の能力に関しての「同種業務」は、別記に記載のとおり、あくまで「クラウドシステムのGIS」を指すもの。入札説明会資料を修正する。	〃
6	〃	入札説明会資料	P10	5-3	水管橋点検記録は、受託者に電子データ又は紙媒体資料として提供とあるが、紙媒体資料の電子化も受注者の業務に含まれるか。	現在紙媒体資料の電子化作業は、文字データとしてデータ化するか、pdfでデータ化し添付ファイルとして登録するか等は、今後契約後に受託者と協議予定であるが、紙媒体資料のpdf化などは基本的に県で行う予定。	〃
7	〃	入札説明会資料	P9	5-1	資料の閲覧時の際、写真の撮影は問題ないか。	写真撮影いただいても構わない。	〃
8	2025/7/10	入札説明書	P3	2	入札説明書、仕様書に記載の事項をすべて満たしていれば参加にあたり本社や営業所の所在地の指定はないでしょうか。	本社や営業所の所在地の指定はありません。	2025/7/15
9	〃	別記	P2	2（4）	技術者の実績は社印の押されている（受託者が提出した）技術者届を証明として提出することでよろしいでしょうか。	技術者届など業務全般を指揮する立場に従事したことを証明できる資料を提出ください。	〃

質問に対する回答（クラウド型管路情報システム構築及び運用保守業務委託）

No	質問受付日	質 問				回 答	回答日
		資料	頁	項番	意見等		
10	〃	別記 別紙 4	P1	5（1）	資料及び口頭で社名を述べることは禁止します。とありますがデモンストレーション上で非表示にできないシステム製品名はどのように対応したらよろしいでしょうか。	システム上非表示が難しい製品名はやむを得ませんが、資料及び説明においては、校正な審査とするため社名は伏せてください。	〃
11	〃	様式 7 別紙	P2～6	留意事項	業務委託でテクリスを出すことが少ないので契約書の写しのみでのご提出で良いでしょうか。	テクリス未登録の業務実績は、契約書の写し等を提出ください。	〃
12	〃	契約書（案） 特に定めた条項	P1	1、2	契約書には委託業務費内訳書に記載の各年度ごとの金額（保守＋システム利用料）の記載をしていただけますでしょうか。	原則として、各年度ごとの金額は記載しない予定です。	〃
13	〃	調達仕様書	P5、P10	第1章 第4節 5 第2章 第4節	第1章第4節 5 現行システムからデータ移行と第2章機能要件第4節水管橋、弁室等の点検・修繕履歴管理情報がありますが、現行データには水管橋、弁室等の図形情報はあるが連携キーはなく、調達仕様書第1章第4節 6 現行システムに含まれない水管橋、弁室等の点検・修繕履歴管理情報、写真データの取り込みは取込の仕組み構築をする認識でよろしいでしょうか。	現行システムには、水管橋や弁室の位置情報や図形データはありますが、点検・修繕履歴管理情報や写真データはありません。現行システムのデータを移行し、点検・修繕履歴管理情報や写真データをシステムに登録することを業務内容としています。	〃
14	〃	調達仕様書	P10	第2章 第4節	弁室及び水管橋の添付データ容量82GB＋9GBの計91GBのデータが別途あり、今後運用上で出てくるデータ更新増加分と合わせて、サーバ容量確保を想定しておけばよろしいでしょうか。	現行システムのデータ約28GB、追加となる写真データの想定容量約91GB、その他運用上追加するデータ分の容量（点検修繕報告書、写真、市町管路データ分、新設された管路データ等）を見込んでください。	〃
15	〃	調達仕様書	P14	第4章 第4節	本節に記載されているデータは、【別紙4】調達仕様書に記載されている現行システムからの移行データに関する「貸与資料一覧（ファイル形式）」と同じデータであり、よって本節はデータ移行作業についての記載であると理解してよろしいでしょうか。また、「貸与資料一覧（ファイル形式）」がすべてのデータと考えてよろしいでしょうか。	第4章第4節に記載のデータ及び別紙4貸与資料一覧のデータは、現行システムの現状のデータ数となります。管路データ・属性情報については、直近の管路の新設・撤去分等が今後追加されますので、記載のデータ数は目安としてご承知おきください。	〃
16	〃	調達仕様書	P17	第5章 第6節	毎年県内全市町村のShapeデータの取り込みが発生するとの認識で良いでしょうか。	データ提供をいただける市町村のShapeデータのみとなりますが、毎年データ更新を行う予定です。	〃
17	〃	入札説明会資料	P4	1-2	調達仕様書P4クラウドシステムの概念は入札説明書資料より公共のインターネット上にあるサーバに公共回線を利用して接続できるシステムであり、閉域網等でネットワークを構築したサーバに接続するシステムは該当しないと考えてよろしいでしょうか。	その認識で問題ありません。	〃

質問に対する回答（クラウド型管路情報システム構築及び運用保守業務委託）

No	質問受付日	質 問				回 答	回答日
		資料	頁	項番	意見等		
18	〃	入札説明会資料	P4	1-2	公共インターネットへ接続するネットワーク環境としてWi-fiでの接続も考えられていますでしょうか。	Wi-fiでの接続の可否は特に条件としていません。	〃
19	〃	入札説明会資料	P7	3-2	過去10年間の実績も「公共インターネット上にあるサーバに公共回線を利用して接続できるシステム」の考え方でよろしいでしょうか。	入札参加資格における過去10年間の実績は、水道、工業用水道若しくは下水道事業の管路に関わる地理情報システム(GIS)に係る実績であり、クラウドシステムでなくても問題ありません。 総合評価における企業の技術力に関する事項で評価する過去10年間の実績は、クラウドシステムの実績となります。クラウドシステムとは、既存サービスとして提供しているサーバに公共回線を利用して接続するシステムを想定しています。	〃
20	2025/7/15	提案書作成要領	P2	2(4)	「提案見積書」とありますが、金額は入札時ではないのでしょうか。提案書と一緒に提出の必要がある場合はご指定の様式はありますか。入札書（様式3-1）及び委託業務費内訳書（様式3-2）でしょうか。	提案見積書の記載は誤りであり、提出は必要ありません。 2(1)に記載の提案書表紙、機能要件一覧及び提案書を提出ください。 提案書作成要領を修正します。	2025/7/17